



**知夫小中学校**  
 Tel 08514-8-2015  
 Fax // 8-2312  
 〒684-0100  
 知夫村 1053-1  
 [HP] <https://www.chibumura.ed.jp/>

# 全国学校給食週間

給食担当

一月二十四日(火)から三十日(月)は「全国学校給食週間」でした。日本で初めて学校給食が提供されたのは一八八九年(明治二十二年)のことで、山形県の学校で弁当を持ってこれられない子どもたちに昼食を出したことが始まりです。その後、戦争による食料不足などを理由に中止した期間もありましたが、戦後になると外国からの物資の支援により、全国で学校給食が実施されるようになりました。このことを記念して、毎年一月二十四日からの一週間を「全国学校給食週間」としています。



この日の主食は「カップパン」、メインのおかずは「くじらの竜田揚げ」でした。子どもたちは初めて食べる様子でしたが、先生方の中には懐かしく感じた人もいたようです。



## 【学校教育目標】

未来を切り拓く  
 心豊かでたくましい  
 知夫の子どもを  
 育成する

## 【めざす子ども像】

- ・自ら学ぶ子ども
- ・共に生きる子ども
- ・たくましく生きる子ども
- ・ふるさとを愛する子ども

そこで、知夫小中学校でも給食週間にあわせた取り組みを行いました。毎日の給食を作ってくださいという調理員の皆さんに、感謝の気持ちを込めたメッセージを書きました。調理員さんや給食に対する子どもたちの思いを感じることができました。また、給食週間期間中はさまざまな工夫を凝らした給食が登場しました。今年は、昔の学校給食をイメージしたメニューもあり、初めて食べる食材や自分でのりを巻いて作る「セルフおにぎり」に驚いていた様子も見られました。おもしろい味にびっくりして食べていました。もともとは子どもたちの栄養状態を改善するために始まった学校給食ですが、今では成長に必要な栄養をとるのももちろんのこと、食に関する知識や望ましい食習慣を身につけることも重要な役割となっています。学校給食の大切さを考えたり、給食に関わる方々へ感謝の気持ちを伝えたりするよい機会になりました。



## ふるさと給食

1月のふるさと給食は、海士町でとれた旬の「ブリ」を照り焼きにしました。脂がのって、とてもおいしかったです！

日本で初めて学校給食が出されたときのメニューをイメージしました。初めての「セルフおにぎり」に苦戦しつつも、自分だけのおにぎりが完成してみんなうれしそうでした。



# 小学部なわとび大会

担当

今年度もなわとび大会を開催しました。三学期始まってすぐに五・六年生が中心となり、練習に取り組みました。大会当日のねばりっこ部門では、どの児童も自分の記録を更新する頑張りを見せてくれました。難しい技に挑戦する児童も多く、最後の一人になっても跳び続ける姿に感動しました。長なわ部門のハの字跳びでは、全員が息を合わせて最高記録を目指して跳びました。保護者の皆様には、子ども達の競技が終わる度に温かい拍手をいただきありがとうございました。

小学部一年

二じゅうとびを一ぶんとべたから、うれしかったです。だからつかれました。まえとびのもくひょうは三ふんだったけど、二ふんおおくできて五ふんとべたからうれしかったです。つぎはまえとびを八ふんとびたいです。

小学部二年

はじめて前あやとびで一いになれたからうれしかったです。前とびがいっぱいとべたのでうれしかったです。三年生でもいっぱいれんしゅうしてがんばりたいです。

小学部三年

前かけ足が五分とべたからうれしかったです。ハの字とびは二位だったからうれしかったです。それに、そごうゆうしようしたので、めちやくちやうれしかったです。来年は全部一位になりたいです。



さいしよはクリアタイムをこえられるか不安だったけれど、練習をしてこえられたからうれしかったです。そして、長なわとびもいきろくが出たし、止まらずにとべてうれしかったです。しょうじょうも三枚もらって一位だったので、がんばってよかったなと思いました。

小学部六年

今回のなわとび大会でよくが、一番がんばった種目は、前二重とびです。四年生の時は、一分三十秒くらいしかとべませんでした。練習では、ジャンピンボードを使ったり、タイマーで測ったりしてたくさん練習できました。目標は二分でしたが、本番は二分以上とぶことができたのでよかったです。

小学部

今年のなわとび大会は、六年生にとって最後の大会でした。練習を始めたころはあまり上手にとべなくて不安な気持ちもありましたが、練習をしていくうちに、ハの字とびも回数が増えていき自信がつかってきました。大会当日は、六種目に出たので大変でした。自己新記録も出て満足しました。ハの字とびや、技発表でもチームの皆と協力できてよかったです。今回のなわとび大会では「努力」することの大切さを改めて感じた大会になりました。



# 小学部一日入学

担任

二月十五日(水)に来年度入学予定の五人を迎えて一日入学が行われました。現一年生のくんとくんは、三学期に入ってから生活の時間を使って二人だけで準備を進めてきました。新一年生を玄関で出迎え、その後、教室ではじめの会を行いました。新一年生はしっかりと話を聞き、返事も大きな声でしてくれました。現一年生の案内で学校探検に出かけ、その後はどんぐりや松ぼっくりを使ったおもちゃ作りをして遊びました。現一年生が二人だけで準備をした一日入学は、新一年生達の「楽しかった!」という最後の感想を聞いて大成功だと感じました。

来年度、元氣な新一年生が入学してくるのを楽しみにしています。

小学部一年

れんしゅうやだいほんをおぼえるのが、たいへんでした。だいほんをれんしゅうでよむことをがんばりました。しん一年生がたのしそうにあそんでいたのうれしかったです。

小学部一年

だいほんをすらすらよむのをがんばりました。おにごっこ「やどおに」がたのしかったです。一年生へのこえかけをがんばりました。一年生がたのしいとってくれたので、うれしかったです。



# 租 税 教 室

二月十四日(火)に、西郷税務署の方を講師に迎え、中学部二年生と小学部五・六年生で租税教室を行いました。ビデオを見たり、クイズに答えたりして税金の仕組みについて学習しました。

中学部二年

夏休みに書いた税の作文では、ふるさと納税のことしか調べていなかったのですが、他の税についても知ることができて良かったです。一定の金額を超えると色々な税金がかかることを初めて知って驚きました。また、宝くじには税金がかかると思っていました。いろいろな税について大切な順にランキングをつけたいけれど、どの税も大切で欠かせないと思います。



# 小中交流英語発表会

担当

二月十四日(火)に小学校五年生から中学校三年生までが一堂に集まり、最近学んだ単元内容の集大成を英語で発表しました。小学五年生は「道案内」、小学六年生は「自分の夢の仕事」、中学一年生は「ヒーローあてゲーム」、中学二年生は「アンケート結果発表」、中学三年生は「尊敬する歴史上の人物」を発表しました。

来年度には、島根県英語研究大会が隠岐地区で開催される予定です。質問に答えるだけの会話ではなく、自ら質問するなど、英語で即興的にやり取りできる力"を身につけるため、現在隠岐地区全小中学校で研究を進めているところです。本校でも学年の枠を超え、2泊を片手にメモを見ずに発表したり、相手の反応から質問を考えて会話をしたりするなど、授業で学んだことが生かせる場を作りました。英語が通じる喜びを感じることができ、またお互いの学年の復習や予習ができるなど、メリットが大きかったです。

中学部一年

今日の英語発表会では、それぞれの学年がどんなことをしているのか把握できたので良かったです。下の学年は、先輩方が何を学んでいるのかを、先輩方は、後輩の発表を聞いて復習をすることができて良かったです。このような授業をすることで仲間も深められていくと思うので良かったです。

